

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372500484
事業所名	グループホーム 春緑苑

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	法人として町内会に入り、行事はハガキで案内がくる。近隣に人家は少なく、周辺に法人の福祉関係の施設が数多く立ち並んでいるため、地域住民とは行事に出かけて交流している。東高校や保育園の運動会、幼稚園のイベントにも参加している。警察学校のボランティアとは、掃除やおしゃべりで交流したり、大正琴のコンサートの招待を受け、市民会館まで出かけている。初詣を兼ねて、十ヶ寺を車で巡る高蔵寺福德神車参拝はとても好評で、恒例行事となっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	今まで年1回開催の運営推進会議は、今年度五回開催予定である。市介護保険課職員、区長、民生委員、家族、地域包括支援センター職員等の参加を得、ホーム内で各行事の写真をTVに写し、現状を理解してもらっている。参加者各々の立場から、より一層深い補足説明、行政の動きや実情、介護保険制度の内容等が話され、事業所の取組みへの理解へと繋がっている。毎回、活発に意見交換が行われ、地域に根差した事業所やサービスの向上に向け、引き続き検討していきたい課題もみえてきており、運営推進会議の効果が表れている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の担当者とは、介護保険関係や各種手続きで相談や助言を得ており、連携が図られている。日常的には、地域包括支援センターと週1回の会議で情報交換を行っており、協力関係が構築されている。市主催の研修に職員が参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	面会時には、日常の様子を伝えながら、会話の中で意見や要望を話しやすい雰囲気を作り、聞き取った内容は、速やかに検討し、日々の介護面の改善に繋がっている。生活ぶりや行事内容が写真入りで掲載された「共同生活だより」が毎月作成され、1カ月ごとの生活記録と共に家族に送付している。また、法人全体の行事内容や動きがわかる法人だよりも発行されている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×	×	×	×	×

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。